

第 184 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和 2 年 9 月 30 日（水） 13：30～15：04

場 所：浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者：石本教育長 藤本委員 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 河上部長（欠席） 草刈課長 市原課長 鳥居室長（欠席）

村木課長 濱見課長（欠席）

書記：日ノ原係長 皆田主任主事

新型コロナウイルス感染防止に伴う出席者の調整のため、議題、報告資料のなかった猪木迫参事、龍河副参事、村瀧副参事、平岡室長、佐々尾分室長、細川分室長、三浦分室長、小松分室長は、欠席。

議事

1 教育長報告

2 議題

- (1) 令和 2 年度島根県市町村教育委員会連合会総会の書面決議について（資料 1）
- (2) 浜田市教育委員会ボランティア表彰について（資料 2）
- (3) 公民館職員（館長）の選任について（資料 3）

3 部長・課長等報告事項

4 その他

- (1) その他

1 教育長報告

石本教育長

朝晩が涼しく、寒いくらいになってきた。今日の午前中は、中学校駅伝競走大会が例年どおり海浜公園で行われたので、2 時間半ばかり外にいたが、やはり外にいと日差しはまだ暑いと感じた。

今日は委員方に 1 つ、ご報告をしたいと思う。この度、藤本委員は 11 月 18 日で任期満了となる。これを機会にご勇退されるということになったので、皆さん方にご報告させていただきたいと思う。

藤本委員は、市町村合併前は旭町の教育長をされており、平成 17 年 10 月に合併して新浜田市となってからは、教育委員としてこの 11 月で丸 15 年を迎えられる。旧教育委員会制度の中の最後

の教育委員長でもあり、最後の5か月間は教育委員長を務めていただいた。長い間、教育委員会の中で私たちに適切なご指導をいただき、特に藤本委員は各学校や公民館等に積極的に出向かれて、職員の方との意見交換や情報共有をされるなど、本当に熱心に活動しておられて、いつも頭が下がる思いであった。今後は後進に道を譲るということでご勇退されるが、本当に色々とお世話になった。お礼と感謝を申し上げたいと思う。長い間、本当にありがとうございました。

藤本委員

こちらこそ、ありがとうございました。任期はまだあるため、あいさつは控えたいと思うが、その時がきたら皆さん方に改めてお礼を申し上げたいと思う。

石本教育長

来月の定例会の日に、正式にあいさつをお願いしたいと思う。

昨日、9月議会が終わったが、その中で新しい教育委員について、お手元に資料を配付させていただいているが、杉野本智幸さんが後任の教育委員として議会の同意をいただいているのでご報告させていただく。

杉野本さんは皆さん方もご存じであると思うが、石見小学校の校長を最後に退職されて現在は家庭におられるが、教育委員にご就任いただくことになった。杉野本さんは教育事務所長など行政の経験も豊かであり、是非、ベテランである藤本委員の後任としてご指導いただければと思っている。

それでは資料に基づき、この1か月間を振り返る。

① 8月25日(火)第183回浜田市教育委員会定例会(2階会議室)
前回の定例会を8月25日に開催した。

② 8月31日(月)第2回歴史文化保存展示施設専門検討委員会
(浜田公民館)

これについては、後ほど各課からの報告のところで詳しく報告がある。

③ 9月1日(火)9月市議会定例会議・提案説明・全員協議会

9月1日から9月29日まで定例会議が開催された。それぞれ一般質問、委員会の開催日については、お手元の資料に記載があるので、ご覧いただければと思う。

④ 9月2日(水)第2回島根県学力育成推進プラン策定委員会(松江市)

私は議会の関係で欠席をしたが、今年度中に県の学力育成推進プランを策定するというので、私は今、委員になっており、

今年度末までに案を作るための会議が開かれている。まだ始まったばかりで中身については皆さんに報告ができるまで進んでいないが、ある程度かたちができあがれば委員方にも情報提供をして、ご意見をいただければと思っている。

⑤ 9月5日（土）体育祭《一中、二中、三中、金城中、旭中、三隅中》

9月5日から各中学校で体育祭、各小学校で運動会が始まっている。今年は来賓の方への案内はしないということで、教育委員会や教育委員方を含めて開会式への出席はなかったと思う。児童生徒は色々と工夫をされた中で簡素なかたちでの体育祭、運動会であったが、しっかりと頑張っていた。

⑥ 9月9日（水）令和2年度・少年の主張浜田市大会（中央図書館）

上位4名については、資料に名前が挙がっているとおりである。実は、新聞の報道等で既にご存じかもしれないが、昨日、島根県大会が行われ、浜田市の最優秀賞一席を受賞された旭中学校の稲田さんが、県大会で2番目の賞に輝いた。1番トップの賞は島根県知事賞、2番目が島根県教育委員会教育長賞であるが、その賞を受賞されている。浜田市大会の時に出席された委員方、また、審査員であった宇津委員からも県大会でも上位に入るくらい立派な発表であったと聞いていたが、そのとおり県大会で2番目の賞を受賞されて、素晴らしいことである。私が知っている限り、10年近く浜田市からの代表者が特別賞に入ったことはなく、近年にない快挙であり、非常に嬉しく思った。今年はビデオ審査であったが、ケーブルテレビで県大会の様子が流れると聞いているため、注目していただければと思う。

⑦ 9月15日（火）浜田市教育委員会臨時会（教育委員室）

浜田市教育委員会臨時会を9月15日に開いている。

⑧ 9月16日（水）浜田市公立幼稚園 PTA 連合要望活動（教育委員室）

委員方には要望書のコピーをお配りしている。ご覧いただければ分かるが、例年と同じ様な要望内容で、7つの要望があった。1つ目は公立幼稚園の存続をお願いしたいという要望、2つ目に定数の見直しとサポート教員の継続配置をお願いしたいという要望、3つ目に預かり保育の実施、4つ目に給食の完

全実施、5つ目に自然体験活動事業の継続、体験活動、交流活動の充実のためにスクールバス利用の導入、6つ目にホームページを充実させて積極的な情報提供をしてほしいという要望、7つ目に安全で安心な環境作りをお願いしたいといった大きく7つの項目について要望があった。

当日、現段階での教育委員会の考え方を話した。今後、正式に回答文書を作成し、浜田市公立幼稚園 PTA 連合の皆さまにお返ししたいと思っている。また、1つ目の公立幼稚園の存続を願う要望について、今、公立幼稚園の今後の在り方について検討しているところであるという話をさせていただき、近いうちに保護者の方々にも計画案をお示しできると思うということを報告させていただいた。1時間程度の会であったが、保護者の方々と話をさせていただいたところである。

⑨ 9月20日(日)浜田市庭球場練習壁再設置記念セレモニー(東公園)

東公園にある庭球場は県立体育館と同時期の昭和52年に開設している。テニスコートの上に練習用のブロック壁があり、そこに球を打ち跳ね返ってきた球を打ち返ししながら練習する様な施設である。昭和52年開設当初は安全基準を満たしていたが、今回、ブロック塀の事故が色々あった中で強度等の検査を実施したところ、倒壊の恐れのあるブロック塀であるということが判明し、平成31年3月に練習用の壁を壊していた。その後、壁を設置していなかったが、テニスをされる方からどうしても壁がないと個人的な練習が難しいため設置してほしいとの要望が出た。新たに設置すると350万円くらいかかるということで、中々350万円の予算を確保することが難しいというところであったが、ソフトテニス連盟とテニス協会の方々、施設を利用される市民の方々が署名を始められて、1,260名の署名を集めて市長へ要望を出された。その様なこともあり、総合的に判断した上で再設置を決定し、今年度の春から工事を始め、先般、工事が完了し、記念セレモニーをソフトテニス連盟、テニス協会の方で実施され、私たちは招待されて参加したところである。

記念セレモニーの際には浜田高校の生徒により、初打ちが行われた。その後、私にも打ってほしいと話があり、最初はお断りをしたが30年ぶりにラケットを握ったところである。

⑩ 9月20日（日）第8回中学生軟式野球選手権浜田大会・はまだCUP（浜田市野球場）

例年、県内外から8チームから12チームくらい集まって行われる大会であるが、コロナウイルスの関係で今年は大田、邑智、江津、浜田の県西部の4チームで、実行委員会を設置して行われた。この大会は、中学3年生が一応夏の段階で部活動を終えるが、高校でも野球を続けようと考えている各中学校の3年生が学校の枠を越えて浜田市として1つのチームに集まって、野球のレベルアップを目指す大会である。9月に浜田市で行われたが、10月には安来で大会があると聞いている。

⑪ 9月24日（木）第20回浜田市新型コロナウイルス対策本部会議（庁議室）

資料に記載はないが、9月23日に浜田市内で新型コロナウイルス感染症の感染者が出たということを受けて、翌日の9月24日に第20回浜田市新型コロナウイルス対策本部会議を開催した。その後、第23回まで合計で4回開催し、感染拡大防止策について協議した。

⑫ 9月25日（金）令和2年度・税に関する絵はがきコンクール浜田地区審査会（浜田合庁）

税に関心を持ってもらうための租税教育の一環として、税に関する絵はがきコンクールが全国的に行われている。聞くところによると、島根県がこのコンクールの発祥の地であるということで、島根県での取組が広がっている。

島根県では今年で22回目を迎えた。全国の発祥の地であるため、島根県では今後もこの取組に力を入れていきたいという話があった。

コロナウイルスの関係もあり、今年は応募が少ないかなと思っていたが、昨年とほぼ同じ626点の作品が応募され、その中から23点の特別賞が当日決まったところである。例年は11月10日前後に表彰式を行うが、今年は集まっての表彰式は行わずに、それぞれ受賞した学校に関係者が出向き、直接渡すということである。

⑬ 9月30日（水）令和2年度浜田市中学校駅伝競走大会（石見海浜公園）

冒頭に話をしたが、今朝、中学校駅伝競走大会が開催された。結果についてであるが、女子は第一中学校が優勝した。女子は

5 区間あるが 2 区間で 1 年生が区間賞を取っている。なおかつ、金城中学校の 1 年生の女子が区間新記録を出している。今年は男子も女子も 1 年生が非常に頑張っているという印象を持った。第一中学校が優勝をしたが、金城中学校も非常に頑張っていた。

男子については、第三中学校 A チームが 1 位、B チームが 2 位ということで、第三中学校の層の厚さを非常に感じた。第三中学校の A チームは、大会新記録であった。1 分 10 秒ぐらいタイムを縮めている。6 人で走るため、1 人が約 10 秒タイムを縮めた計算になる。非常に頑張っていた。

第一中学校の 1 区の選手が体調を崩し棄権をしたためチームとしての記録は残らなかったが、2 区からの個人記録は残った。

例年になく、盛り上がったと感じている。保護者の方へ間隔を取って応援してくださいというアナウンスも流れたが、多くの方が応援に来られており、例年よりも多く感じた。特に男子が走る頃には、応援される方々も増えていた。

宇津委員は応援に来ていただいたが、保護者の方々が多かった気がするかどうか。

多かった。駐車場も車が多かった。

確かに、駐車場にも車が多く止まっていた。

駅伝について、石見地区大会は中止になった様であるが、県大会について中止とは決定しておらず、行われるのであれば 11 月に入って三瓶のクロスカントリーコースで行われると思う。開催されれば、県大会で浜田のチームの健闘を期待する。

1 か月間の報告は以上である。

今のところで、質問等はあるか。

宇津委員
石本教育長

質疑応答

宇津委員

少年の主張について、先ほど教育長から話もあったとおり、浜田市代表の旭中学校の稲田さんであるが、極めて素晴らしい弁論を展開していた。私は県でチャンピオンになれるのではないかと予測をしていたので 2 位という結果で残念ではあるが、それにしても良いものを持っている子にどの様にして光を当てるか、どの様にして光を輝かせるかというところが大事であると感じた。皆、素材は素晴らしいものをもっている。これに続いて良い成績が取

金本委員	れる様に頑張ってもらいたいと思った。 旭中学校が当番校で2名出ることができたが、旭中学校は人数が少ない中で2人出されて、賞も受賞されて非常に頑張っていてすごいと感じた。素材も良いが、指導される先生方もご苦労もあったのではないかなと思う。
石本教育長	言われたとおり旭中学校は当番校でもあったが、国語の先生が非常に熱心に事前指導をされたと聞いている。生徒が弁論を書いてくるが、先生の指導も必要である。 県大会の出場枠については市町村によって数が複数あるところや浜田市のように1人のところがあるが、これは学校数や児童数によって決まるものなのか。益田市は2人である。学校数も児童数も益田市より浜田市が多い。益田市が2人で浜田市が1人の理由は何なのだろうかと思った。
宇津委員	今回は、ビデオ動画を見ての審査であった。学校での動画の撮り方もさまざまであった。
金本委員	少し雑に感じるところもあった。稲田さんは、第一声で良いなと思った。つかみも良く、最初から良かった。
石本教育長	同じく旭中学校で優秀賞を受賞した阿瀬川さんであるが、今日は中学校駅伝競走大会で一生懸命走っていた。
金本委員	文武両道である。
石本教育長	小さい学校では何でも取組まなければいけない。 その他はよろしいか。
各委員	特になし。

2 議題

(1) 令和2年度島根県市町村教育委員会連合会総会の書面決議について（資料1）

石本教育長	少し私から説明をさせていただく。お手元に議事資料があるが、これは連合会の事務局である出雲市教育委員会から送付された資料である。例年であれば7月中旬に連合会総会が行われ、委員方に議事資料の説明があった上で採決していただいていたが、今回は書面での決議となる。一応、各教育委員会の中で協議をして、教育委員会の総括として承認する方向性を示してほしいということである。資料をご覧ください、これについて承認するかどうか委員方からご意見等いただければと思う。 資料の1ページには、昨年度の会務報告が記載されている。昨
-------	--

年の総会等は7月17日に出雲市で開催され、私は腰痛がひどく欠席したが、総会及び研修会が開催されている。

それから中ほどに7月30日、石本副会長出席とあるが、島根県国公立幼稚園の園長会が世界こども美術館で開催された。それに出席し、連合会の会長代理ということで、あいさつをさせていただいた。

それから8月27日には、県の教育委員会に対して予算獲得のための要望活動を行った。私も副会長という立場で出かけて行き、要望したところである。

それから11月13日には、少人数学級編成及び学校司書等配置に係る子ども読書活動推進事業交付金の継続を求める要望活動を行った。この要望活動については、会長のみ参加している。あとは、県の事務局や会長が中国地区や全国での会議等に出席されている。

資料の2ページには決算書が載せてある。歳入の決算額が1,136,442円、歳出の決算額が548,789円ということで、587,653円を次年度へ繰越している。決算書については、次の3、4ページに写真等が載せてあるが、「監査をした結果、正確、適正であったことを認めます」と安来市教育長、飯南町教育長の監査報告が付いている。

それから5ページには、令和2年度の事業計画（案）について書かれてある。例年とほとんど変わりはないが、研修会の開催、県に対する要望活動を引続き行うといった事業計画案である。それに基づき、予算については6ページに記載がある。

各市町村が負担金を出しているが、市町村別の負担金の割合については、7ページに記載されている。人口割、均等割とあり、浜田市は年間41,401円の負担金を納めている。

それから今年度の連合会役員について、8ページの左側の下の方に都市教育長会推薦4名とあるが、今年度は浜田市から藤本委員に連合会役員理事をお願いしている。浜田市と大田市の教育委員が今回理事として出ているが、これは1年ごとに変わるようになっており、今年度は浜田市と大田市から1名ずつ、来年度は益田市と江津市から1名ずつとなり、1年交代で県西部の2つの市から出てもうらことになっている。

この役員の場合について、承認をいただきたいということであるが、ご意見等あればお願いします。

藤本委員	決算書について、1つ気になることがある。繰越金が少し多いと思っている。前年度も繰越金が多く、今年も少し増えている。多いのはいいが、繰越金が多い状態が続けば、色々なところから指摘が出てくると思う。無理に使えというわけではないが、その辺りは事務局で色々と考えた方がいいのではないかと思った。
石本教育長	確かに繰越金については、色々な会議等でも指摘がある。ただ、5年に1回、中国地区ブロックの大会がまわってくる。その時に地元として負担しなくてはいけないお金があるため、その時にはかなり多くのお金を使うため繰越金がぐっと減る。また貯めておいてその時に使う、という繰返しがある。このやり方が正しいのかどうか分からないが、そういう現実がある。
藤本委員	そういった説明があれば納得できる。
石本教育長	十分な説明はできていないが、こういったことで浜田市教育委員会としては、連合会のそれぞれの議案について承認をすると返事をさせていただいてもよろしいか。
各委員	全会一致で承認
石本教育長	では、事務局からその旨を連合会事務局にお伝えさせていただく。ありがとうございました。

(2) 浜田市教育委員会ボランティア表彰について (資料2)

市原課長	資料2をご覧いただき、ボランティア表彰の推薦一覧と実施要項を付けている。毎年、各学校に投げかけをして、ボランティアで5年以上お世話になっている方々で、個人と団体に分けて推薦していただいている。たくさんの方がおられると思うが、今年度については個人1名ということで、周布小学校から米谷昌子さんの推薦をいただいている。
	米谷さんについては、平成19年度から13年以上にわたって子どもたちの見守り活動を行っていただいている。米谷さんについて、ご審議をお願いします。なお、この制度が平成23年度から始まり10年目を迎え、今まで17団体、24名の表彰をしている。学校によってバラつきがあり、推薦がない学校や多くの推薦を出していただいている学校があるが、今年度については個人1名の方についてご審議いただければと思う。簡単であるが説明は以上である。
石本教育長	今年度、各学校に問い合わせをしたが、1件だけ推薦があったということである。平成23年度から10年間の間に、団体が17団

体、個人については 24 名表彰したと話があったが、今年度は米谷さん個人 1 名ということである。

資料に記載があること以外は分からないか。

市原課長

米谷さんは、公民館活動や民生児童委員もされておられ、見守り活動以外にも色々関わっていただいていると調書にある。過去にも色々な表彰を受けておられ、多岐にわたって貢献していただいている方である。

金本委員

読み聞かせもされておられる。

市原課長

そうである。周布小学校で読み聞かせもしていただいている。

石本教育長

今、米谷さんについてお話いただいたが、見守り活動以外にも民生児童委員として子どもたちと色々関わりを持っておられる方である。また、周布小学校での読み聞かせのボランティアにも行っておられるということであった。1 名ということで寂しい気もするが、米谷昌子さんをボランティア表彰者として決定するということがよろしいか。

各委員

全会一致で承認

石本教育長

それでは周布小学校から推薦のあった米谷昌子さんについて、今年度の浜田市教育委員会ボランティア表彰の該当者として決定する。また、伝達式等については私が学校に行かせていただき行いたいと思う。よろしく願います。

(3) 公民館職員（館長）の選任について（資料 3）

村木課長

三隅地区の白砂公民館長に次の者を選任したいので、社会教育法第 28 条の規定により、任命を求めるものである。

浜田市三隅町にお住いの石田孝之さんである。現在は串崎館長が務めているが、9 月 30 日で退職となり、令和 2 年 10 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの任期とするものである。

石田さんは現在、有限会社ゆうひパーク三隅の代表取締役であり、地元の白砂地区のまちづくり委員会の副会長をしておられる方である。この度の串崎館長の辞任を受けて、地元からの推薦もあり、本日選任を求めるものである。よろしく願います。

石本教育長

串崎館長が任期の途中で辞められる理由は聞いているか。

村木課長

特段聞いてないが、特に健康上の理由ではないとのことである。

石本教育長

質問、意見等あれば願います。

現在はゆうひパーク三隅の代表取締役ということだが、これは

村木課長	11 月末ごろで解散だったか。 12 月末まで営業して、あとは残務や債務整理等で 3 月末までの予定で考えているとのことである。実際は三隅分室が面接をしたが、公民館業務に支障がない様に務めるとのことである。
石本教育長	館長の勤務時間は短いため可能であるということか。
村木課長	そうである。
藤本委員	前任の館長は何年ぐらい勤務をされていたか。
村木課長	平成 28 年から 4 年半である。
藤本委員	そう長くはないということか。
村木課長	そうである。
石本教育長	その他はよろしいか。
各委員	特になし。
石本教育長	まちづくり委員会の副会長もされておられるということで、これから公民館がまちづくりに関わり重要視されてくる中で適任であると思う。 白砂公民館の館長に石田孝之さんを選任するという事で承認いただけるか。
各委員	全会一致で承認
石本教育長	ありがとうございました。それでは石田孝之さんを白砂公民館の館長として、10 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで任命する。

3 部長・課長等報告事項

河上部長 (代理：草刈課長)	令和 2 年度一般会計補正予算（第 6 号）説明資料（資料 4） 今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策として取り組む事業費についての調整を行うものである。 2. 予算規模であるが、補正額が 2,561,387 千円の追加ということで、補正後の予算総額は 45,171,711 千円となる。 3. 補正事項について 4 項目あるが、1 点目が新型コロナウイルス感染症緊急経済対策等に係る国の補正予算関連事業として、1,791,375 千円の補正をかけている。 2 点目が新型コロナウイルス感染症対策として追加で取り組む市単独事業等として、125,768 千円である。 3 点目は、1 点目と 2 点目に充当する地方創生臨時交付金が 1,009,935 千円である。 4 点目は、普通交付税及び臨時財政対策債の調整を行うものである。普通交付税交付決定額が 10,826,810 千円、臨時財政
-------------------	---

対策債発行可能額が 737,302 千円である。

2 ページ目をご覧いただき、歳入歳出予算総括表の歳入表の 15 番、国庫支出金の事業説明欄の 2 行目のところに先ほど出てきている新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金 1,009,935 千円の追加となっている。

3 ページ目の教育費全体としては 29,838 千円の追加となっている。

事業番号 40 番、児童生徒 1 人 1 台端末整備事業国補正分であるが、タブレットを活用した授業をより効果的に行うための機器、具体的には大型掲示装置（ディスプレイ等）を 93 台、実物投影機を 108 台、全体で 37,950 千円の追加となっている。財源は全て国からの交付金である。

41 番の文化振興事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業中止に伴い、事業費を調整している。

42 番の浜田益田間駅伝競走大会助成事業についても、同じく事業中止に伴い、事業費を調整している。

43 番の東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連事業についても、感染症の感染拡大に伴う事業延期のため事業費を調整するものである。資料 4 については以上である。

令和 2 年 9 月浜田市議会定例会議 個人一般質問通告一覧（資料 5）

全体で 23 名からの質問があった。その中で教育委員会関係の質問については、10 名から質問があった。5 ページ以降に個人一般質問の質問、答弁を付けている。

主な教育委員会関係の質問については、学校現場の教員不足に関するもの、7 月 14 日の美川地区での学校統合計画審議会答申説明会を受けての第四中学校の統廃合問題に関するもの、コロナ渦での学校教育に関するもの、市内高校への進学状況について、海洋教育について、歴史文化保存展示施設について、浜田市のアフターコロナの戦略についての中の学校 ICT 環境整備の取組について等が主な質問内容である。詳細については答弁書をご覧いただければと思う。

行事等予定表（資料 6）

期間については、9 月 30 日から 10 月 31 日までである。10

月 7 日、8 日は浜田市中学校新人総合体育大会が開催されるが、今回は来賓への案内はしていない。

10 月 12 日、15 日、16 日、22 日、28 日、29 日については、教育委員会学校訪問の日程となっている。委員方には出席をお願いする。

10 月 27 日は、第 185 回教育委員会定例会の予定である。行事予定表については以上である。

令和 2 年度バイキング給食中止について（資料 7）

例年 9 月頃にバイキング給食を行っているが、今年度については中止とする報告である。7 月に実施計画表を送付し、日程調整等を学校と行っていたが、その後、各学校の行事が中止となり、給食を実施することになったため、給食数の少ない日に計画していたバイキング給食を実施することが困難となった。

また、コロナウイルス感染予防として 3 密を考慮した配膳の工夫や会食方法を検討しなければならないこともあり、学校においても細心の注意を払わなければならない状況であるため、こうしたことを踏まえ、今年度のバイキング給食を中止する決定をした。以上である。

市原課長

令和 2 年度小中学校修学旅行について（資料 8）

資料 8 をご覧いただき、最初にこの資料を作ったときから変更になっているところが 5 か所あるため、説明させていただく。

松原小学校の修学旅行の行き先について、変更後の検討中であつたところが島根県及び鳥取県に決まった。

石見小学校の変更後の実施予定日が 11 月 25 日から 11 月 26 日であったが、12 月 3 日から 12 月 4 日に変更となっている。

周布小学校についても変更後の実施予定日が 11 月 25 日から 11 月 26 日であったが、12 月 10 日から 12 月 11 日に変更となり、行き先は島根県及び鳥取県に決まった。

国府小学校についても変更後の行き先が検討中であつたが、島根県及び鳥取県に決まった。

小学校の年度当初の予定では、行き先については広島県が中心であつたが、コロナウイルス関係の影響を受けて島根県及び鳥取県に変更になった。実施予定日も何回か変更を経て秋口に決定している。

金城地区の小学校については、先週、修学旅行に行つて無事に帰つて来ている。今週は三階小学校から始まり、雲雀丘小学校と美川小学校が合同で実施予定である。

中学校の年度当初の予定では、概ね9月頃の予定であつたが、3学期を中心に変更している学校が多い。旭中学校については、今のところ実施予定は11月であるが、水害や台風等で九州方面への修学旅行を心配していたが、今のところは行けそうだということを学校からは聞いている。

新型コロナウイルス感染症等の色々な心配はあるが、今の段階ではこの様な予定で実施予定である。

学校等の爆破予告メールについて（追加資料）

昨日、委員方には連絡をさせていただいたが、昨日、浜田市役所に学校等の爆破予告メールが届いた。10月2日（金）12時30分に島根県立大学、市内の高校、小中学校を爆破し、子どもたちを誘拐して、13時30分に浜田市役所に劇薬を積んだトラックを衝突させるという内容のメールが届いた。協議のうえ、下記のとおり対応することとしている。

当日、学校は通常どおり行つたが、それまでのところで校舎内外の定期的な巡視等の徹底を浜田警察署と連携をしながら行い、安全対策に努めていきたいということを学校に、保護者への通知も含めて周知した。

同じ様な内容のメールが、大田市と江津市にも届いており、ホームページへの掲載、各学校への周知等、他市の状況も確認しながら同じ様な目線でやろうとしている。

なお、県立学校についても県教委とも連携をしながら情報共有して同じ様な対応をしている。

鳥居室長
(代理：市原課長)

第5回（9月）市校長会資料（資料9）

資料9の市校長会資料について、鳥居室長から校長会で説明した内容について定例会で報告をしていただいているが、内容についてはまたご覧いただければと思う。説明については省略させていただく。

村木課長

浜田市庭球場練習用壁再配置に伴う竣工セレモニーについて（資料10）

教育長報告でも話があったが、浜田市庭球場において練習用壁の完成に伴う竣工セレモニーを浜田市秋季ソフトテニス大会の前に開催させていただいた。浜田ソフトテニス連盟の会長である大屋県議のあいさつ、教育長のあいさつをいただいた後、最初の壁打ちを行い、総勢約70名が出席された。

令和3年浜田市成人式の開催について（追加資料）

続いて、資料番号はないが追加資料として2点ほど報告させていただく。

令和3年の浜田市成人式については、新型コロナウイルス感染予防対策を実施したうえで、縮小して実施することで考えている。

また、参加される方には「入場チェックリスト」に体温やマスクチェック、住所等を記入していただく様な、名簿的なものも提出していただく様なことで進めている。

開催日時は例年どおり、1月3日（日）13時30分からと考えているが、先日、市長から他市の状況もあり、今一度、分散開催又は時間差開催ということも検討する様にとのことであった。ホームページや広報等には、現時点で考えている内容で載せているので、その内容で報告をさせていただく。開催場所は石中央文化ホールで行いたいと思う。

令和3年1月の成人式の対象者は467人、今年は468人であったため、大きな増減はない。

過去3年間の参加者数及び出席率を参考までに載せている。概ね8割程度の方が出席している。

内容としては、概ね1時間の内容で考えている。特に縮小するものとしては、アトラクションや記念撮影、1階ホワイエでのお茶席を縮小したいと考えている。

なお、中学校の恩師からのビデオレターについては、人気もあるため、制作に取り掛かりたいと思っている。

また、中止の場合を想定し、DVDも並行して作成していきたいと考えている。

出席者については、市長をはじめ副市長、自治区長、教育長というところで、この度は新型コロナウイルス対策のため、教育委員方への案内は控えさせていただきたいと思う。

また、来賓についても県議、市議への案内は行わずに代表と

して川神議長に出席いただき、あいさつを賜りたいと考えている。

周知方法としては、10月号の広報はまだに、日付、時間等を載せている。最近は電話照会も多くかかっている。浜田市ホームページやポスター、チラシ等も配布、掲示しているところである。

市内他地域での開催状況であるが、各自治区、美川地域での開催は例年どおり地元開催も行うと聞いている。市長からの話もあったので、他市との状況をみながら分散開催や時間差開催等も検討していきたいと考えている。

「2021年東京オリンピック聖火リレー」について（追加資料）

昨日、報道発表等もあり新聞等にも掲載された内容である。聖火リレーについては、令和3年3月25日に福島県を出発する計画で、従前のスケジュールの1日前倒しで曜日は同じといった流れである。

今回のオリンピックでは簡素化を言われており、聖火リレーについても隊列のスリム化、いわゆる車両数の一部削減である。また、業務運営内容の効率化ということでスタッフ数の見直しである。

従来どおり見直しを行わないものについては、聖火リレーの日数、セレブレーションの実施回数、走行ルートや聖火ランナーの数、候補者の方々については変更しないということで、県や国で調整している。

浜田市においては、聖火リレー実施予定日として令和3年5月15日（土）午後の予定で現在進めている。コースの変更はなく、山陰浜田港公設市場前から浜田市役所までの約3kmを聖火リレーで走る。今後、浜田警察署をはじめ関係機関との調整をしながら進めていきたいと考えている。

山陰浜田港公設市場について説明を。

申し訳ない。山陰浜田港公設市場とは旧お魚センターである。

石本教育長
村木課長

濱見課長
(代理：石本教育長)

歴史文化保存展示施設専門検討委員会の検討状況について（資料11）

文化振興課からの報告であるが、課長が欠席のため私から資

料 11 について説明させていただく。

前回の定例会で第 1 回目について報告をしたが、第 1 回目を 5 月に開催する予定であったが、新型コロナウイルスの関係もあり 8 月の開催になったと前回話をしたところであるが、第 2 回目を 8 月 31 日に開催した。

東京の委員が 2 名おられるが、テレビ会議というかたちで参加をしていただき、委員方 12 名が全員出席をされた。その中で中山委員より、第 1 回目での発言について、訂正の申出があった。下記のとおりであるが、建築費用に対する建築単価について㎡あたり 75 万円くらいとの積算について「バブル期の様な贅沢な建物」といった発言をされたが、実際には建設費は㎡単価 53 万円であったということで、この発言について訂正をしたいということであった。そういったことがあって会議が始まったが、事業費の内訳、運営について、それから黒川町にある郷土資料館の現在の状況、それから世界こども美術館の状況といった現状について事務局から説明を行い、ご意見をいただいている。まだ始まって 2 回目の会議であり、本題には入っていない。現状等の説明で終わっている。3 回目ももう一度現状説明が行われて、4 回目の会議から各部会に分かれて具体的な内容について検討していくところである。3 月まで毎月 1 回のペースで行い、今年度のところで中間的な取りまとめを 1 回して、最終的な取りまとめは来年 9 月から 10 月辺りのところで行う予定で進めている。委員からのご意見や事務局からの回答も資料 11 に付けているため、またご覧いただければ思う。

「熱き石見の芸術家たち」浜田市浜田郷土資料館
開館 1 周年記念特別展 「鎧の時代」
映画祭・特別企画 落語独演会
浜田市美術展 児童生徒書写展・図画展
2020 特別企画 プリズン・サークル上映（資料 12）

資料 12 では、各施設で行われるイベント等についてのチラシを付けている。

最初は浜田郷土資料館で行われる「熱き石見の芸術家たち」である。歴史文化の中で、美術作品についても郷土資料館は非常に多く収蔵しており、そういうものの展示をこの度行っている。期間については 9 月 15 日から 12 月 13 日までである。

それから浜田城資料館では「鎧の時代」ということで、開館1周年記念特別展を10月1日から1月31日まで開催の予定である。鎧が3領並ぶと聞いている。

それから石央文化ホールで行われる映画祭、落語独演会の案内である。日時は10月4日(日)である。

それから今年は市美術展については中止となったが、児童生徒の書写展・図画展は例年どおり世界こども美術館で行われる。10月15日から10月21日までが書写展、10月23日から10月28日までが図画展である。

それから旭の矯正施設で2年間張り付かれ、その活動の記録をドキュメンタリー映画にされた。上映会が11月1日に石央文化ホールで上映される。当初は新型コロナウイルスの関係もあるため、各回150名で人数を制限して行うということであったが、評判が良く各回150名を超える様である。150名以上の方が入られるということで、何名まで入れるのかは聞いていないが、150名以上の方が入られて上映会をやりたいということである。映画監督も来られてお話をされる。

1回目の上映が9時30分から、2回目の上映が14時からである。映画そのものは2時間ちょっとあり、チケット代は500円ということである。是非見に行っていただけだと思う。あさひ社会復帰促進センターを開設されて今年で丸11年経つが、この映画を撮るために交渉し、許可を得るのに6年くらいかかり、なおかつ映画の製作に2年かかったと今田館長から聞いたところである。是非、多くの方々にPRしていただければと思う。

それぞれ入館料がいるところといらないところがあるが、いるところについては石央文化ホール等でチケットを販売しているため、チケットの販売についてもご案内いただければと思う。

以上、資料4から資料12まで説明があった。その他資料のないところで各課長から報告事項はあるか。

特になし。

それでは委員方から質問等あれば願います。

各課長
石本教育長

質疑応答

藤本委員

先ほど成人式の開催について説明があったが、資料には中止す

る可能性がある」と記載されているが、今までの様な過密になる状況は当然避けることを前提として、かたちを変えてでも今のところ開催をするという認識でよいか。

石本教育長 そうである。今の段階では中止ではなく縮小開催となる。市長から分散開催や時間差開催についても検討する様にと指示が出たので、それに基づいて行うことになると思う。保護者の方も入場できるが、入場制限なども考えている。

藤本委員 承知した。

宇津委員 成人式については、広報に出ていたが。

村木課長 そうである。10月号に日付、時間、場所程度ではあるが掲載している。

宇津委員 今年も例年どおり行うのかなと思ったが、開催について内容が変更になった場合、どの様に市民の方々に周知するのが課題として出てくるのではと思う。

村木課長 変更となった場合は、広報やケーブルテレビ等で周知をしたり、以前も日付が変わったときがあったが、その時は子どもたちや参加者の SNS からの発信にも期待している。

金本委員 資料8の小中学校の修学旅行についてであるが、今まではおそらく広島で平和学習をされていたと思うが、今年は行き先が変わったことで、ねらいも変わってきているのか。また、経費等の増減はどうか。

市原課長 学習のねらいについては、広島方面では平和学習を事前に行って修学旅行に行き、帰ってきたら学習発表会等で発表される学校が多い。今年については、島根県内及び鳥取県が多いということで、ふるさと教育と歴史的な学習をねらいとして実施する学校が多いと聞いている。

 経費については、色々な助成を使って抑えられるところは抑えている学校が多いと聞いている。GOTO キャンペーンやバスの補助とか、そういうものも活用している。中学校はこれからであるが、飛行機とか、GOTO キャンペーンが東京も対象になるため経費を抑えながら、一方でコロナ対策についても非常に心配であるため、しっかり注意しながら実施していただきたいと思う。

石本教育長 具体的にどこに行くのか。

市原課長 例えば石見銀山、出雲大社、出雲歴史博物館等へ行き、玉造温泉に泊まる、というのがけっこう多い。それから松江では堀川、美術館、松江城、フォーゲルパーク等である。鳥取県では鬼太郎

金本委員
市原課長

ロード、コナン博物館である。学校によっては、大田市の中村ブレイス株式会社に行く学校もあると聞いている。

大山に行く学校もあるとか。

大山にも行く学校があると聞いたが、岡山に近いので計画を変更したと学校から聞いている。

石本教育長

承知した。経費については、県内でバスを貸し切って使えばバス代の補助がでる県の制度もある。実は修学旅行で、松江からも広島に行く学校が多いが、今回は広島を懸念されて県西部の浜田方面に来られる学校が多数ある。千畳苑やきんたの里等で宿泊の予約が入っているようで、千畳苑の方は非常に喜んでおられた。

雲南の小学校もやはり平和学習は行いたいため、広島の平和記念資料館には行くが、その後すぐ浜田に来て千畳苑に宿泊し、翌日に畳ヶ浦を見学してアクアスに寄って帰るといった学校もある。コロナの関係で修学旅行先については色々と浜田市に目を向けてもらえたと思う。

県外から浜田市へ来るといったケースはあるか。

市原課長

そこは詳しく聞いていない。教育長が言われた様に、県東部の方が県内で修学旅行を行う場合と広島には宿泊しないが広島に行った後に浜田で宿泊して北上して帰るといった学校が、浜田市でコロナの感染者が出る前の情報では 20 校くらいあった。学校規模や学年人数等、単純に計算すると 650 人くらい浜田市に宿泊されることになる。少しでも地元の経済が潤えばいいなと思っている。

宇津委員

中学校の修学旅行では、グループで行動し自主学習、自主見学を行い、時間と集まる場所を決めておいて、その時間になるまでは自分たちで自主的に計画を立てて、色々なところを見学しながらの移動となる。その時に移動の手段として電車やバスを使ったりするが、その辺りが少し心配である。全て貸し切りバスで移動して目の届く範囲で生徒が動いているのであれば動きを見守ることができるため良いが、その辺りがどうなるのか、フリーになった時が心配である。

市原課長

今は小学校の修学旅行について実施計画等が提出されているが、中学校については旭中学校が 11 月 18 日から実施で早いですが、他の学校はこれから実施届が提出されると思う。心配されている部分については十分気を付けて計画されると思うが、そういった目線で学校とやりとりする中で対策をどの様にするのか確認し

石本教育長	ていく。 東京都内に行くからの移動手段は公共交通機関を使うのか。今までであれば当然そうであると思うが。
市原課長	中学校については、これから今年度の実施計画が提出されるため、その辺りを気を付けて確認していく。これからテーマを設けて修学旅行に行くが、旭中学校は販売促進される様な例もあつたり、金城中学校は今年はどうされるのかまだ分からないが、コマツの本社に行ったり等、色々な社会体験活動も含めてグループで行動したりするため、コロナ感染対策も含めて確認していきたいと思う。また、来月の定例会で中学校の修学旅行について様子が分かれば情報提供したいと思う。
石本教育長	では、報告をお願いします。
市原課長	承知した。
各委員	その他はよろしいか。
石本教育長	特になし。 それでは報告事項については以上とさせていただきます。

4 その他

(1) その他

石本教育長	事務局からその他何かあるか。
各課長	特になし。
石本教育長	その他のところで、委員方からご報告やご質問があればお願いします。
各委員	特になし。

次回定例会日程

定例会 10月27日(火) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

次々回定例会日程

定例会 11月19日(木) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

15:04 終了